

2023年11月6日

受益者様 各位

SBI岡三アセットマネジメント株式会社

## 「日本好配当りバランスオープン」の1月決算期の分配金額について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本好配当りバランス(以下、「当ファンド」といいます。)の分配金額については、分配方針に基づき年4回の決算期である1月、4月、7月、10月の各決算日に分配対象収益の範囲内で委託会社が分配可能額を勘案の上決定しています。  
なお、1月の決算時の分配金額は、基準価額が当初元本を上回っている場合は、弊社が基準価額水準を勘案のうえ決定しています。

2007年以降は4月、7月、10月は1万口当たり40円(税引前、以下同様)の分配金額を継続しており、1月は決算日の基準価額が当初元本を超えていた場合は、元本超過額の全額を50円もしくは100円単位(端数切捨て)、基準価額が当初元本を超えていなかった場合は40円を分配して参りました。

今年に入り、日本株式市場の環境好転と当ファンドの良好なパフォーマンスを評価いただいたこともあり、お陰様で純資産総額は順調に増加いたしました。当ファンドの純資産総額は年初の110億円から1,100億円超へと10倍以上に拡大して参りました。

このような状況下、次回2024年1月決算期において従来の分配方針を維持した場合、当ファンドの基準価額への影響が大きくなる可能性があるため、弊社では分配方針を変更することといたしました。つきましては、その背景をご説明させていただきます。

# NEWS RELEASE

- ① 従来の配分方針に基づくと、分配金お支払い総額が数百億円に上ることが想定され、その原資を確保するためにファンドで保有している株式を売却する際の影響が大きくなると懸念されます。特に流動性の低い銘柄を中心に値崩れ等によって基準価額を押し下げてしまうリスクがあります。
- ② また、決算日に向けて株式組入比率が相当低下する可能性があり、相場下落時はメリットを享受できますが、相場上昇時は基準価額の上昇が劣後することも懸念されます。

上記の点を考慮し、弊社といたしましては、株式市場への影響を極力抑え、当ファンドの健全な運用を行うため、また受益者の皆様に末永く当ファンドをご愛顧いただくためにも、2024年1月決算期からは分配金検討にあたっての考え方を変更し、分配金額を決定させていただくことといたしました。実際の分配金の決定は次回決算日となります。何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 【過去の1月決算期における1,000円以上の大型分配実績】

決算日	1万口当たり分配金	純資産総額
2006年1月10日	2,850円	36億円
2017年1月10日	1,300円	31億円
2018年1月9日	1,800円	36億円
2023年1月10日	1,400円	103億円

※1万口当たり分配金は税引前です。

※純資産総額は億円未満切捨てで表示しています。

敬具

— 本件に関するお問い合わせ先 —

SBI岡三アセットマネジメント株式会社  
投信営業部 0120-048-214(営業日の9:00~17:00)

 **SBI 岡三アセットマネジメント**

商号等 : SBI岡三アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号  
加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会  
〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン21階